

環境調査結果のお知らせ

令和6年3月18日10時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で20 cells/mL確認されました。また、麻痺性貝毒の原因となるアレキサンドリウム属が最高で16 cells/mL確認されました。コクロディニウム・ポリクリコイデスが増殖傾向にありますので、注意してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンドリウム 属
A ガラク (-) 【11:00】	0	18.1	34.5	7.5	0	0
	2	18.1	34.5	7.2	0	0
	5	18.1	34.5	7.1	0	0
	10	18.1	34.5	7.4	-	-
	底層 16	18.2	34.6	7.2	-	-
B 勢井 (-) 【11:07】	0	18.0	34.5	7.9	8	0
	2	17.9	34.5	7.8	0	0
	5	17.9	34.4	7.9	0	0
	10	17.8	34.4	7.8	-	-
	底層 19	17.6	34.4	7.7	-	-
C 馬の背 (-) 【11:13】	0	17.9	34.4	7.5	0	0
	2	17.9	34.4	7.3	4	0
	5	17.9	34.5	7.3	0	0
	10	17.8	34.5	7.4	-	-
	底層 19.5	17.8	34.4	7.3	-	-
D 大室戸 (-) 【10:53】	0	17.9	34.4	7.7	0	0
	2	17.9	34.4	7.7	0	0
	5	17.9	34.4	7.7	0	0
	10	17.8	34.5	7.7	-	-
	底層 20.5	17.8	34.5	7.5	-	-
E 湾奥ブイ (-) 【10:41】	0	17.9	34.4	8.1	0	1
	2	17.9	34.4	8.0	0	0
	5	17.9	34.4	8.0	0	16
	10	17.8	34.4	7.8	-	-
	底層 16	17.7	34.4	7.6	-	-
F 大谷漁港内 (-) 【10:35】	0	17.9	34.3	8.6	0	7
	2	17.9	34.4	8.5	2	9
	5	17.8	34.4	8.4	20	13
	10	17.8	34.4	8.2	-	-
	底層 10.5	17.8	34.4	8.2	-	-



A: ガラク

B: 勢井

C: 馬の背

D: 大室戸

E: 湾奥ブイ

F: 大谷漁港内